

## 学校行事平日開催について

4月のPTA総会の折に話をしました「運動会の開催日」について、学習発表会と合わせて、来年度から平日に実施する考えであることをCS(学校運営協議会)で説明しました。そこでは、次のような理由を説明し、了承をいただきましたが、保護者にアンケートをとり、決定した方がいいというアドバイスももらいました。

### 1 「全員が揃って参加できる」行事へ

学校行事は、子供たちが日頃の学習成果を発揮し、共に成長を実感する大切な教育課程(授業)の一部です。しかし、週休日開催の場合、家庭の事情や地域の活動、あるいは教職員の家庭環境等により、やむを得ず欠席や不在が生じるケースがありました。平日開催に移行することで、「全ての児童と全ての教職員が、学校として万全の体制で揃って参加できる」環境を整えることができます。全員で喜びを分かち合える行事を目指します。

### 2 子供たちの生活リズムの安定と「学びの質」の維持

これまでの週休日開催では、開催後の振替休業日によって生活リズムが崩れたり、疲労が翌週の授業に影響したりすることが課題となっています。平日に実施することで、子供たちの生活リズムを一定に保ち、心身ともにベストなコンディションで行事に臨むことができます。また、行事の振り返りも日常の学習の中で記憶が新しいうちに行うことができ、より深い学びへとつなげることが可能になります。

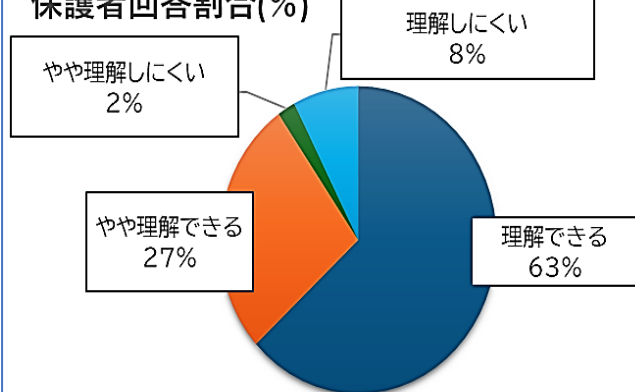
### 3 柔軟な運営と安全の確保

近年の酷暑への対応や、急な天候不良による順延など、行事運営には柔軟な判断が求められています。運動会の場合、休日開催では給食が無いため昼までに下校となり、グラウンド整備等に関わる開始・終了時刻等の時間調性を行うことが困難です。平日開催であれば、時間帯の調整を柔軟に行うことができ、児童の安全を第一に考えた運営が可能となります。

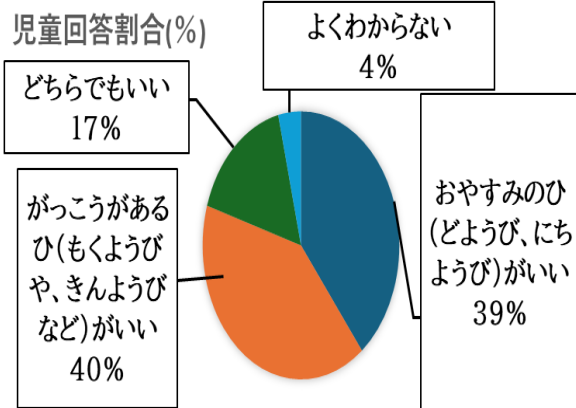
## アンケート結果

保護者は平日開催に肯定的な回答割合が高く、児童は平日と週休日がほぼ同じという結果になりました。

### 保護者回答割合(%)



### 児童回答割合(%)



令和8年度の運動会は5月21日(木)の午前実施(給食、5限授業後下校)、学習発表会は10月23日(金)の午後実施とします。いただいたご意見も参考にしながら、具体的な内容をできるだけ早めにお知らせします。※児童へのアンケートは、いただいたご意見を参考に、実施しました。



つよく さとく やさしい子

# 今小だより

令和8年2月17日



No.18

HP アドレス <http://www.city.mitsuke.niigata.jp/site/imasho>

## 一歩ふみ出す勇氣

校長

全校集会では、次のような話をしました。

先日地域の方からある電話が学校にかかってきました。

スクールバスに乗っている子供たちが、道路で雪にハマって動けなくなっている車を押して助けてくれましたというものでした。誰かに言われたからではなく、自分たちで「助けよう！」と、バスを降りて、冷たい雪の中に飛び出していきました。そして、みんなで力を合わせて車を押し、無事に助け出したのです。「困っている人を助けたい」と思い、それをすぐに「実行」した皆さんの勇氣ある行動は、本当に素晴らしいものです。心から感動しました。また、外に出ずに、バスの中にいた人もいたと思います。その人も自分で残ろうと決めて実行したという点では同じです。それもまた素晴らしいと思います。

「決断して実行する」といえば、ミラノ・コルティナ冬季オリンピックの選手も一緒です。スノーボードピックエアーでは、男女ともに金メダルをとりました。5階建てビルの高さと同じくらいジャンプして、回ったりしながら着地を決めるスポーツです。誰かに言われてできることではありません。

また、今大会には新潟県の選手も出場しています。男子ハーフパイプの村上市出身平野歩夢選手は、2014年のロシアソチオリンピックで、15歳という史上最年少で銀メダルを、2018年の韓国ピョンチャンオリンピック銀メダルを、2022年の中国北京オリンピックではついに金メダルをとりました。また、スケートボードでもオリンピックに出場しました。「二つの違う競技に挑戦する」というのは、とても勇氣がいる決断です。周りから「無理だよ」と言われることもあったかもしれません。でも、彼は「自分がやると決めたからやる」と決意し、実行し続けました。だからこそ、誰も見たことがない景色を見ることができたのです。

皆さんが雪の中で車を助けた時も、平野選手が練習に向かう時も、共通しているのは「自分で決めて、一歩を踏み出した」ということです。

私たちの心の中には、時々「恥ずかしいな」「失敗したらどうしよう」という「ブレーキ」がかかります。でも、そのブレーキを少しだけ外して、「よし、やってみよう！」と決断した瞬間、皆さんの可能性は無限に広がります。

大きなことじゃなくても構いません。

困っている友達に「大丈夫？」と声をかける。苦手な教科だけど、今日は一問だけ解いてみる。

そんな「自分との約束」を守り、実行することを積み重ねていってください。皆さんのその一歩一歩が、ミラノ・コルティナで戦う選手たちのように、キラキラと輝く未来を作っていきます。

## 2/2(月) 3年生 地域の伝統に願いを込めて～三角だるまづくり～

今町に古くから伝わる「天神講」。かつては2月25日に、べと人形の前で読書や習字を行い、学業成就を願う風習があったそうです。そんな地域の伝統に触れ、3年生も学業成就や健康な生活への願いを込めて「三角だるま」づくりに挑戦しました。子供たちは、「どんな色にしようかな」と真剣に考えたり、筆先に集中して丁寧に色を塗ったりと、一つ一つの工程に心を込めていました。



## 2/3, 12(火, 木) 4年生 地域に学ぶ～凧づくり～

今年の6月に開催される「今町・中之島大凧合戦」に向けて、4年生の凧づくりが始まりました。今町・中之島大凧合戦協会の大凧制作部の方々に講師にお招きし、2月3(火)には「白凧づくり」を、2月12日(木)にはグループごとに考案した絵のデザインを「六角凧」に描き、丁寧に色を塗りました。地域の方々の熱心なご指導のもと、子どもたちは伝統の重みを感じながら作業に打ち込んでいます。次は、いよいよ「糸付け」に挑戦します。



### 【3月】

2(月)安全点検  
 4(水)全校集会 SC 来校  
 5(木)委員会活動(4年生も参加) 期末大清掃  
 6(金)エンジョイタイム  
 9(月)町内子ども会  
 10(火)地域あいさつ運動 1限卒業式予行練習  
 期末大清掃  
 11(水)児童集会(委員会引き継ぎ)  
 12(木)期末大清掃



13(金)PTA 新旧引き継ぎ会  
 17(火)授業4時間、給食後下校 卒業式練習  
 18, 19(水, 木)授業4時間、給食後下校  
 20(金)春分の日  
 23(月)3学期終業式(卒業式予行練習兼)  
 1～4, 6年生 11:35 下校 5年生卒業式  
 準備のため、11:55 下校  
 24(火)第79回卒業証書授与式  
 25(水)離任式  
 26(木)PTA会計監査



## 2/10(火) 1, 2年生 パティオで雪遊び

2月10日(火)、1, 2年生がパティオで雪遊びを行いました。この日のために、手袋や服などをしっかりと準備していました。この日のパティオは、絶好のそり日和。お天気にも恵まれ、雪質もそりが滑りやすいちょうどよい硬さに仕上がっていました。子供たちは、スピード感あふれるそり遊びを楽しんだり、雪だるまを作ったり、雪の上に寝そべり、その冷たさや感触を楽しんだりしていました。冬ならではの体験を満喫し、元気な声が響き渡る一日となりました。



## 2/10(火) 6年生 善行表彰

2月10日(火)、6年生が総合的な学習の時間に取り組んできた服のチカラプロジェクトの活動が認められ、見附ライオンズクラブより「善行表彰」を授与されました。6年生を代表して、リーダーが表彰式に出席しました。自分たちの力で社会を良くしようと動いた成果が、形となって評価されました。



## 2/10(火) 1年生 もうすぐ先輩

2月10日(火)、1年生が新一年生との交流会を行いました。学校紹介やダンスなど、心を込めたプレゼントで、新しい仲間を温かく迎えました。

いつも以上に頼もしい表情を見せてくれた1年生。4月から新2年生として、下級生をリードしていく姿が今から楽しみです。



大雪のため、2月4日(水)に予定されていた学習参観や学年懇談会などを中止しました。楽しみにしていた方も多かったと思います。大変申し訳ありませんでした。紙面での紹介になりますが、この1年間の成長を感じ取ることができたのではないかと思います。来年度は、学年末の懇談会をもう少し後に実施し、大雪の影響が少しでも減るようにしていきたいと思います。